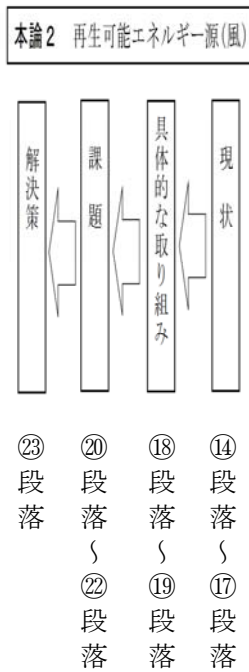


めあて

本論2の「説明の技」を読み取る。

説明の技 その一 《文章構成》



説明の技 その二 《資料の示し方》

図④の拡大図

図⑤の拡大図

写真の拡大図

⑮段落の文章を提示

⑰段落の文章を提示

⑱⑲段落の文章を提示

伝えたい内容に合った資料を選ぶ ……何を示した資料示した資料の説明 ……折れ線グラフの変化

地図の分布
立川町の風力発電の様子

本論1と似ている

【4/9時間目 指導路案】 使用するワークシート「未来に生かす自然のエネルギー」④
活動のねらい

文章構成や資料の示し方に着目しながら、本論2を読み取らせる。

1 前時の学習を振り返り、本時のめあてを確認する。

○ 本論1の「説明の技」を振り返らせ、同じように本論2を読み取っていくことを確認させる。
※ 本論1の筆者の「説明の技」には、文章構成と資料の示し方の二つがあったことを振り返らせましょう。

2 本論2を四つのまとまりに分ける。

○ 分ける際の根拠となる文章中の言葉に線を引かせながら、本論2を四つのまとまりに分けさせる。
・ 今 ・ 現在 ・ 日本のウインドファームの先がけ
・ 風力発電の課題 ・ このような課題を解決し
線を引いた言葉を発表させながら、本論2の内容を捉えさせる。
○ 本論2の文章構成が「現状」↓「具体的な取り組み」↓「課題」↓「解決策」という順に説明していて、本論1と似ていることに気付かせる。

3 ⑮⑰⑱段落から「説明の技」を見付ける。

○ 本論2には図④⑤と写真が示されていること、また、それぞれの図や写真の説明が⑮⑰⑱段落に示されていることを確認させる。
○ 本論1で読み取った「説明の技その二」が本論2でも使われていることに気付かせる。
・ 伝えたい内容に合った資料を選んでいく
・ その資料から読み取れることを具体的な数字なども示しながら説明している

4 筆者の「説明の技」についてワークシートにまとめる。

○ 「文章構成」と「資料の示し方」という二つの観点で、簡潔に書かせる。
※ 実際にどのようなことを書かせればよいかは、「ワークシートの記入例」を参考にしてください。

評価 本論2の資料や具体例の示し方を読み取っている。

(イー1)

5 学習を振り返り、次時の学習に見通しをもつ。

○ ワークシートに自己評価を記入させる。
○ 次時からは、これまでに読み取った筆者の資料の示し方を生かしながら、「持続可能な社会」を呼びかけるリーフレットを作成していくことを確認させる。